

令和8年度 吉里地区福祉活動計画

重 点 課 題

たくさんの方にサロンに参加してもらえるようにする

事業名

サロン吉里の充実

地域の課題（背景）

- ・参加者、ボランティアが固定化されつつある。
- ・地域が一つになって何かを作り上げるような活動が少なく、人との関係が希薄になってきている。
- ・参加者が高齢化し、施設入所などの理由で減少し参加意欲が低下してきている。

推進方法（地域で出来ることをより具体的に記入）

①参加者について

- ・当番表を作成して、自治会長、福祉推進委員の方に参加を呼びかける。
- ・集う会など計画した事業において、参加しやすい環境を整える。

②ボランティアについて

- ・サロン通信でボランティアの募集を継続的に行う。
- ・ボランティアの活動内容をサロン通信で具体的に紹介する。

自助(自分でできること)

- ・積極的にサロンに参加をする。

公助（行政や社協に依頼すること）

- ・出前講座の依頼。
- ・先進地などの情報提供。

令和8年度 吉里地区福祉活動計画

重 点 課 題

地域住民で高齢者の声かけをする

事業名

高齢者の声かけ、見守り活動

地域の課題（背景）

- ・ 役員だけでの見守りでは限界がある。
- ・ 高齢化が進み、話す機会が少なくなっている。
- ・ 高齢者が家に閉じこもりがちになっている。

推進方法（地域で出来ることをより具体的に記入）

- ①サロンに参加できるように働きかける。
- ・ サロン通信に活動写真を掲載し、サロンの魅力を伝える。
- ②高齢者への見守りや声かけをする。
- ・ 各自治会を中心に連携推進し、充実を図る。
 - ・ 高齢者に声かけを行い、サロンでの活躍出来る場をつくる。
 - ・ 役員同士だけでなく、地域全体で取り組んでいく。

自助(自分でできること)

- ・ 近隣高齢者などに声をかける。

公助（行政や社協に依頼すること）